

無状ぶかいはやめた

例のめんみつもろくてくゆる人がい居る

自分で食や奪けれはるやうい

おそろく 踏とまる

寒天 可なり ^あん 手坂 果物これほシカフ

でにフヤマヨ

容器器はうつし 黒みつエのぞ子全部はへ

なかく うい 組合せのあさだ

倉べ終って小股がすいた時と彼はたつと思つた

船のメロカは組合せに神経を使つていゝ

めんみつ存んで とは矢張りそい

食心物以外にも組合せは役にたつ

服 人 いろく 考えらねる

^持少立の個性的な服と買つた

素敵比 しかし 想像の方向つすのいナードだ

着て子た感とは いま いちだ 何故有ら

他の服と組合せ ^合 ^合 完成品の一実物だ

不毛しろ子玉ない

組子取女もせが存ると プラス プル プアは

去つ柔存り 藍の服取う何かを プラッスある

ニとが出来る

これこそ 本坐の個性だ

昨日の24日の月の上衣が来た

アタリルとかいてあるのでもうかいて

であるうと思っただけ 現物はアタリルの糸

と縫ったらしい

それとボツと何ほど遠い

矢張がアタリ

だから買ったのはやめようとは何度も思っただけ

志を練った後海太の22日だ

着たものは平当にやめよう

心にちかかって着たものは買わない やりだ

2021
5/13